

文化財分科会における審議状況について

I. 文化財分科会の開催状況について

第68回	平成19年	2月23日(金)
第69回	"	3月16日(金)
第70回	"	4月20日(金)
第71回	"	5月18日(金)
第72回	"	6月15日(金)
第73回	"	7月20日(金)
第74回	"	9月21日(金)
第75回	"	10月19日(金)
第76回	"	11月16日(金)
第77回	"	12月7日(金)
第78回	平成20年	1月18日(金)

II. 審議の内容について

(1) 文化財の指定等について

【資料4-2】

文化財保護法第153条の規定により、審議会の権限に属させられた事項については、文部科学大臣、文化庁長官から諮問された文化財の指定等に関し、それぞれ文化財の類型ごとに専門調査会における調査を経て、指定、選定、登録、選択等の答申を行い、また、史跡等の現状変更等に関し、許可等の答申を行った。

(2) 文化財の保存及び活用に関する総合的な政策の企画について

【資料4-3】

前期(第6期)から引き続き、文化財分科会のもとに企画調査会を設置し、社会の変化に応じた文化財の保存・活用に関する新たな方策について議論するとともに、文化財の保存・管理において文化財を単体としてのみではなく総体としてとらえる必要性など、文化財保護行政の改善方策について検討を行った。

9回にわたる調査審議の結果、文化審議会文化財分科会企画調査会報告書として取りまとめた。

(3) 世界遺産条約の実施に関する施策の在り方について

前期（第6期）から引き続き、文化財分科会のもとに世界文化遺産特別委員会を設置し、世界遺産条約の実施に関する施策の在り方について調査審議を行った。

①世界遺産暫定一覧表記載資産候補について 【資料4-4】

文化庁において受け付けた、世界遺産暫定一覧表記載資産候補に関する地方からの提案について、前期（第6期）において継続審議案件とされた19件に加え、新たに提案のあった13件の調査を行った。

②「ル・コルビュジエの建築と都市計画」の世界遺産登録推薦について【資料4-5】

フランス政府から提案のあった、「ル・コルビュジエの建築と都市計画」について、各国共同で世界遺産に登録推薦することについて、調査審議を行った。

(4) 無形文化遺産保護条約の実施に関する施策の在り方について 【資料4-6】

平成18年に無形文化遺産の保護に関する条約が発効したことを踏まえ、文化財分科会のもとに新たに無形文化遺産保護条約に関する特別委員会を設置し、条約の実施に関する施策の在り方について調査審議を行った。